

JA全農

「乳牛の生産寿命・受胎率向上セミナー2014」

～開催のお知らせ～

乳牛の生産寿命や受胎率は年々悪化する傾向にあり、酪農経営においてこの課題を改善することは非常に重要なテーマです。そこで今回は、乳牛の改良や受胎率に焦点をあててセミナーを開催します。

●講師

ボブ ストラットン 氏

(CRI 国際マーケティング部 副社長代理)

●テーマ

**「北米における乳牛改良の
現状と将来について」**

～ゲノミック評価やモデル農場の紹介～

<プロフィール>

・ウエスタンケンタッキー大学
農業科学課程卒(主席)
動物科学・ビジネス専攻

・1991年:ゲネックス(CRIの前身)勤務
・1995年:ゲネックス販売課長
・2006年:CRI 国際マーケティング部 副社長補佐

・トップのAI技術者として、乳牛の交配や繁殖プログラムの相談を行う。
・現在は、アジア、東欧における販売・開発の責任者として、マーケティングおよび戦略の立案を行っている。



●講師

青柳 敬人 氏

(JA全農 畜産生産部

技術専任次長 兼 ET研究所長)

●テーマ

**「生産現場における乳牛経産
牛の受胎率向上について」**

<プロフィール>

・酪農学園大学 獣医学科卒
・帯広畜産大学 獣医修士課程卒
・北海道大学 獣医学博士号取得

・1990年:JA全農飼料畜産研究所勤務
・2001年:JA全農ETセンター所長
・2012年:JA全農畜産生産部技術専任次長(兼ET研究所長)

・現在に至るまで、一貫して牛ET関連技術の総合的な研究開発に従事する。
・専門分野は、獣医臨床繁殖学、生産現場の受胎率、体外受精、核移植などの発生工学など。



○日時 : 平成26年**1月27日**(月) 12:45～15:00 (受付開始時間12:00から)

※天候による交通機関の遅延等により中止となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

○場所 : **群馬県JAビル 10階 第4会議室**

(群馬県前橋市亀里町1310 TEL:027-220-2530)

※この他に、1/28岩手会場、1/29九州会場、1/30鳥取会場で開催予定です。

○定員 : 約100名 (参集範囲:酪農家、系統関係者、普及指導員、NOSAI職員など)

○参加費 : **無料** (但し、事前申し込みが必要)

○申込締切:平成26年1月17日(金)

○主催:全国農業協同組合連合会

●申込先: JA全農 ET研究所東日本分場 大野 (TEL:0299-37-6115 FAX:**0299-45-2711**)

	所属団体・部署名(例:農家は「酪農家」と記入)	参加者名	住所(県・市町村名)
①			
②			
③			
④			
⑤			

※ご提供いただきました個人情報は、申込の受付、参加人数の確認・集計等に使用いたします。